

平成30年度 さいたま市立中島小学校 学校教育目標及び経営方針、努力点

1 学校教育目標 「心豊かでたくましく 共に生きる児童の育成」

<p>目指す児童像</p> <p>◇進んで学習する子（よく学び）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の話をよく聴く。 ・わかるまで、できるまで努力する。 ・進んで学習する習慣を身に付け、学ぶ喜びを味わう。 <p>◇元気でたくましい子（よく遊び）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで外で遊び、運動する ・人と関わる中で、心身の健康を図る。 ・具体的な目当てをもち、途中であきらめずに、最後まで粘り強くやり遂げる。 <p>◇共に生きる子（よく働く）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめや差別をしない、させない、許さない。 ・動植物や自他の生命を尊重する。 ・進んで協力し、助け合い、感謝の気持ちを忘れない。 		
<p>キーワード 「よく学び」「よく遊び」「よく働く」</p>		
<p>◎生活の基本</p> <p style="text-align: center;">中島小3つの大切</p> <p>◇あいさつをしっかりとしよう</p> <p>◇きれいな学校にしよう</p> <p>◇はきものをそろえよう</p>	<p>◎行動の基本</p> <p style="text-align: center;">中島小3つの行動</p> <p>◇人のいやなことは 言わないやらない</p> <p>◇人のせいにならない</p> <p>◇いやなことから逃げない</p>	<p>◎コミュニケーションの基本</p> <p style="text-align: center;">心を潤す4つの言葉</p> <p>◇おはようございます</p> <p>◇ありがとうございます</p> <p>◇ごめんなさい</p> <p>◇はい</p>

2 目指す学校像・教師像

<p>◇知・徳・体・コミュニケーションの調和のとれた児童を育成する学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童が具体的なめあてをもち、目を輝かせて学ぶ学校 ○教職員が情熱・使命感・信念・誇りをもって、協力しながら誠実に指導にあたる学校 ○美しく緑豊かな教育環境に恵まれた学校 ○学校・家庭・地域が連携・協力して、目指す児童像を実現する学校 <p>◇保護者や地域の信託に応え、情熱と使命感をもち、ひたむきに指導にあたる教師</p> <ul style="list-style-type: none"> ○常に児童とともに、児童の手本となる教師（コンプライアンス） ○常に学び、教師力の向上を図る教師（向上心・研究心） ○心身共に健康で、人間的な魅力に溢れ、児童から信頼され、慕われる教師（人間性・社会性）

3 学校経営方針

<ol style="list-style-type: none"> 1 支え合い、学び合い、高め合う、教育力の高い学級集団づくりを基盤とした教育活動を展開する。 2 教師の指導力の向上を図り、児童一人ひとりが自己存在感、充実感、達成感が味わえ、自己有用感が感じられる教育活動を展開する。 3 道徳教育・教育相談・特別支援教育等の取組から日常の指導の充実を図り、豊かな人間性の育成を図る。 4 心身ともにたくましく、感謝の気持ちを忘れずに進んで協力・協調しあえる子どもの育成を図る。 5 学校・保護者・地域が連携・協力し、具体的な活動を通して、目指す児童像の実現を図る。
--

4 本年度の努力点

(1) 学習指導の充実

- ① 「聴く」指導（場に応じ、目を見て）を徹底する。
- ② 児童が「わかった」「できた」「もっと学びたい」という授業を実現する。
- ③ 児童の実態に応じた少人数指導の充実を図る。
- ④ ぐんぐんタイムを入口に、基礎学力向上に取り組む
- ⑤ 学習習慣の定着（計画的な宿題・自主学習、学年×10分程度）を図る。
- ⑥ 指導力の向上（教材研究の充実、授業研究の実施）に取り組む。

(2) 豊かな心を育てる教育の推進

- ① 「行動の基本」「コミュニケーションの基本」をもとに、道徳教育、教育相談、特別支援教育、生徒指導を推進する
- ② 個別の指導計画に基づいた特別支援教育の充実と交流学習を推進する。
- ③ 生命の尊さ、協力・感謝の気持ちの大切さを学ぶ体験活動を推進する。
- ④ 「生活の基本」をもとに、基本的な生活習慣の定着を図る。
- ⑤ 心の日、学級の時間、読書タイムの取組の充実を図る。

(3) たくましさや協調性のある児童の育成

- ① 外遊びや運動タイムの充実を図る。
- ② 食育・体力向上の研究の成果を生かした授業や活動の充実を図る。
- ③ 学年集会、学級活動、委員会活動の充実を図る。

(4) 潤いのある美しい環境づくりの推進

- ① 環境教育との連携を図った校内緑化活動・栽培活動を推進する。
- ② 学校内外の清掃活動を推進し、「きれいな学校にしよう」の実現を図る。
- ③ 掲示教育を推進する。
- ④ 整理整頓、整備・修理、施設設備・教材・教具の充実と有効活用を図る。

(5) 家庭及び地域社会との連携の推進

- ① 保護者・地域との連携・協力を推進し、オール中島の強化を図る。
- ② PTA・青少年育成中島地区会・地域の諸活動へ積極的に参加・協力する。
- ③ 多様な方法で積極的な情報発信を行う。
- ④ 学校評価の確実な実施と改善の取組を行う。

(6) 安心・安全な学校づくり

- ① 子どもの命を守る訓練や研修等の充実を図る。
- ② アレルギー児童への確実な対応を行う。
- ③ 交通事故・怪我防止のための取組の充実を図る。

学校経営グランドデザイン

さいたま市学校教育ビジョン

「夢をもち、未来を切り拓く、さいたま市の子ども」
学校・家庭・地域・行政が連携協力して、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもを育む。

さいたま市学校教育の指針

「日本一の教育年を目指して」
社会を生き抜く力と希望をはぐくむ教育の推進
1 確かな学力をはぐくみ、個性を生かす教育の推進
2 豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進
3 豊かなかかわり合いを大切にする教育の推進
4 地域に根ざした信頼される学校づくりの推進

学校教育目標

**心豊かでたくましく
共に生きる児童の育成**

児童の願い
教職員の願い
家庭の願い
地域の願い
地域の特色

キーワード
「よく学び」
「よく遊び」
「よく働く」

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

さいたま市総合教育ビジョン

一人ひとりが生き生きと輝く個性を育む。

さいたま市教育行政方針

◎社会を生き抜く力をはぐくみ、多様な個性が生かされる教育の推進
◎人生100年時代を見据えた生涯学習の推進

「PLAN THE NEXT」3つのG

「Grit」やりぬく力で真の学力を育成すること
「Growth」一人ひとりの成長を支え、生涯学び続ける力を育成すること
「Global」国際社会で活躍できる人材を育成すること

学校経営方針

- 1 支え合い、学び合い、高め合う、教育力の高い学級集団づくりを基盤とした教育活動を展開する。
- 2 教師の指導力の向上を図り、児童一人ひとりが自己存在感、充実感、達成感が味わえ、自己有用感が感じられる教育活動を展開する。
- 3 道徳教育・教育相談・特別支援教育等の取組から日常の指導の充実を図り、豊かな人間性の育成を図る。
- 4 心身ともにたくましく、感謝の気持ちを忘れずに進んで協力・協調しあえる子どもの育成を図る。
- 5 学校・保護者・地域が連携・協力し、具体的な活動を通して、目指す児童像の実現を図る。

目指す児童像

◇進んで学習する子（よく学び）

- ・教師の話をよく聴く。
- ・わかるまで、できるまで努力する。
- ・進んで学習する習慣を身に付け、学ぶ喜びを味わう。

◇元気でたくましい子（よく遊び）

- ・進んで外で遊び、運動する
- ・人と関わる中で、心身の健康を図る。
- ・具体的な目当てをもち、途中であきらめず、最後まで粘り強くやり遂げる。

◇共に生きる子（よく働く）

- ・いじめや差別をしない、させない、許さない。
- ・動植物や自他の生命を尊重する。
- ・進んで協力し、助け合い、感謝の気持ちを忘れない。



◎生活の基本

中島小3つの大切

- ◇あいさつをしっかりしよう
- ◇きれいな学校にしよう
- ◇はきものをそろえよう

◎行動の基本

中島小3つの行動

- ◇人のいやなことは言わないやらない
- ◇人のせいにしない
- ◇いやなことから逃げない

◎コミュニケーションの基本

心を潤す4つの言葉

- ◇おはようございます
- ◇ありがとうございます
- ◇ごめんなさい
- ◇はい

目指す学校像・教師像

◇知・徳・体・コミュニケーションの調和のとれた児童を育成する学校

- 児童が具体的なめあてをもち、目を輝かせて学ぶ学校
- 教職員が情熱・使命感・信念・誇りをもって、協力しながら誠実に指導にあたる学校
- 美しく緑豊かな教育環境に恵まれた学校
- 学校・家庭・地域が連携・協力して、目指す児童像を実現する学校

◇保護者や地域の信託に応え、情熱と使命感をもち、ひたむきに指導にあたる教師

- 常に児童とともに、児童の手本となる教師（コンプライアンス）
- 常に学び、教師力の向上を図る教師（向上心・研究心）
- 心身共に健康で、人間的な魅力に溢れ、児童から信頼され、慕われる教師（人間性・社会性）



本年度の努力点

(1) 学習指導の充実

- ①「聴く」指導(場に応じて、目を見て)を徹底する。
- ②児童が「わかった」「できた」「もっと学びたい」という授業を実現する。
- ③児童の実態に応じた少人数指導の充実を図る。
- ④ぐんぐんタイムを入口に、基礎学力向上に取り組む
- ⑤学習習慣の定着(計画的な宿題・自主学習、学年×10分程度)を図る。
- ⑥指導力の向上(教材研究の充実、授業研究の実施)に取り組む。

(2) 豊かな心を育てる教育の推進

- ①「行動の基本」「コミュニケーションの基本」をもとに、道徳教育、教育相談、特別支援教育、生徒指導を推進する
- ②個別の指導計画に基づいた特別支援教育の充実と交流学習を推進する。
- ③生命の尊さ、協力・感謝の気持ちの大切さを学ぶ体験活動を推進する。
- ④「生活の基本」をもとに、基本的な生活習慣の定着を図る。
- ⑤心の日、学級の時間、読書タイムの取組の充実を図る。

(3) たくまさと協調性のある児童の育成

- ①外遊びや運動タイムの充実を図る。
- ②食育・体力向上の研究の成果を生かした授業や活動の充実を図る。
- ③学年集会、学級活動、委員会活動の充実を図る。

(4) 潤いのある美しい環境づくりの推進

- ①環境教育との連携を図った校内緑化活動・栽培活動を推進する。
- ②学校内外の清掃活動を推進し、「きれいな学校にしよう」の実現を図る。
- ③掲示教育を推進する。
- ④整理整頓、整備・修理、施設設備・教材・教具の充実と有効活用を図る。

(5) 家庭及び地域社会との連携の推進

- ①保護者・地域との連携・協力を推進し、オール中島の強化を図る。
- ②PTA・青少年育成中島地区会・地域の諸活動へ積極的に参加・協力する。
- ③多様な方法で積極的な情報発信を行う。
- ④学校評価の確実な実施と改善の取組を行う。

(6) 安心・安全な学校づくり

- ①子どもの命を守る訓練や研修等の充実を図る。
- ②アレルギー児童への確実な対応を行う。
- ③交通事故・怪我防止のための取組の充実を図る。

子どもたちの未来のための PLAN THE NEXT

3つのGで日本一の教育都市へ

「Grit」

やり抜く力で真の学力を育成すること

非認知能力の育成

- 自制心ややり抜く力の育成
- 学びに向かう力の育成
- 規範意識の育成
- 自尊感情の醸造

中島小での取り組み

- 「聴く」指導(場に応じ、目を見て)の徹底
- 児童が「わかった」「できた」「もっと学びたい」という授業の実現
- 児童の実態に応じた少人数指導の充実 ● ぐんぐんタイムを入口とした基礎学力向上
- 学習習慣の定着(計画的な宿題・自主学習、学年×10分程度)
- 指導力の向上(教材研究の充実、授業研究の実施)

「Growth」

一人ひとりの成長を支え、
生涯学び続ける力を育成すること

学校や子どもたちの成長を支えるシステムづくり

- 小・中・高・特別支援学校の12年間の連続性をもった指導
- それぞれの学校と子どもたち一人ひとりの成長物語の作成
- 生涯学び続ける力の育成

中島小での取り組み

- 「行動の基本」「コミュニケーションの基本」をもとにした、道徳教育、教育相談、特別支援教育、生徒指導の推進
- 「生活の基本」をもとにした、基本的な生活習慣の定着(学び続けるための基礎)
- PTA・青少年育成中島地区会・地域の諸活動への積極的な参加・協力(社会の中での自己の位置付け)
- 「小・中一貫教育」の推進と、時機を捉えたキャリア教育の実施 ● 「学びのポートフォリオ」の作成

「Global」

国際社会で活躍できる人材を育成すること

世界に通用する総合的な力やマインドの育成

- グローバル・スタディの充実
- バラエティに富んだ国際交流の実施
- 多様性を受け入れつないでいく力の育成
- 自国の文化の理解と発信力の育成

中島小での取り組み

- グローバル・スタディの円滑な実施(モジュールタイムの活用の工夫)
- ALT・GSTとの意欲的な交流 ● 外遊びや運動タイムの充実
- 学年集会、学級活動、委員会活動の充実(協働の経験の重視)
- 生命の尊さ、協力・感謝の気持ちの大切さを学ぶ体験活動の推進
- 社会科における国際理解のための知識の充実 ● 生活科における日本の伝統・文化体験

中島小学校では平成30年度から道徳教育の研究に取り組みます。児童一人ひとりの道徳的実践力の育成を通じて、学びに向かう力や多様性を受け入れる心、規範意識や自尊感情など、「3つのG」につながる力の育成を図ります。